

令和 年 月 日

甲斐市立小中学生保護者 各位

甲斐市教育委員会
甲斐市小中学校生徒指導担当者会

「甲斐っ子の宝」について

甲斐市教育委員会と甲斐市小中学校生徒指導担当者会は平成27年度から、子どもたちの生きる力を育み、社会で通用する力を身に付けることを目指して「甲斐っ子の宝」プロジェクトに取り組んでいます。

この取り組みは義務教育9年間を見通し、一貫性のある「生活規律」の指導を市内全小中学校が同じ歩調で行うもので、特に「整理整頓・清掃活動・あいさつ」という、基本的な生活習慣に重点を置いています。「心をそろえる整理整頓・心を磨く清掃活動・心を伝えるさわやかなあいさつ」が甲斐市の子どもたちの宝物となり、これまで以上に、子どもたちが自分たちの生活に、自信や誇りを持つようになることを願っています。

保護者の皆様も、御家庭内での指導など、「甲斐っ子の宝」への御理解・御協力をお願い申し上げます。

甲斐っ子の宝

- * 心をそろえる 整理整頓（下駄箱・机・ロッカー）
- * 心を磨く 清掃活動
- * 心を伝える さわやかなあいさつ



裏面に、小学校1年生から中学校3年生の、目標とする基準を示しました。ご家庭でも、目標に達しているかなど話し合い、子どもたちを励まして頂きますようお願いいたします。

担当：甲斐市教育委員会
学校教育課 教育指導係
Tel 055-278-1696 Fax 055-278-2047

甲斐っ子の宝

○心をそろえる整理整頓 (げた箱・机・ロッカー)

○心を磨く清掃活動

○心を伝える さわやかなあいさつ

		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
		低学年			中学年		高学年		中学生	
心をそろえる 整理整頓	げた箱 (くつ箱)	○ふちにかかとをあわせ、まん中にそろえ ましょう			○ふちにかかとをあわせ、まん中にそろえ ましょう		○ふちにかかとをあわせ、まん中にそろえ ましょう		○ふちにかかとをあわせ、真ん中にそろえ ましょう	
	机	○つかったものをお道具箱にかたづけ、 せいらせいとんしましょう			○つかったものをお道具箱にかたづけ、使 いやすいように整理整とんしましょう		○使ったものをお道具箱に片づけ、使 いやすいように整理整とんしましょう		○教科書ノート類を整理整頓して机の中 にしましましょう	
	ロッカー	○ランドセルのかなくをおくに入れま しょう			○ランドセルの金具をおくに入れましょ う		○ランドセルの金具を奥に入れましょ う ○上着や帽子などを整とんして入れま しょう		○ファイルや資料集などの大きさに注意し、 きれいに整頓しましょう ○プリント類をファイルなどで整理整頓 しましょう	
心を磨く 清掃活動	○そうじのしかた・そうじようぐのつかい かた、かたづけかたをおぼえましょ う ○自分のぶんたん場所を時間いっぱい そうじましょ う			○自分の分担場所をせきにんを持って そうじましょ う ○そうじ分担場所を協力してきれいにし ましょ う		○自分の分担場所を責任を持って掃除し ましょ う ○掃除分担場所を協力してきれいにしま しょ う ○自分の役割以外にも積極的に仕事を 見付けましょ う		○掃除分担場所を協力してきれいにしま しょ う ○自分の役割以外にも積極的に仕事を 見付けましょ う ○普段使用している場所に感謝の気持ち を持って掃除をしましょ う		
心を伝える さわやかな あいさつ	○元気に大きな声であいさつをしましょ う ○自分から進んでだれにでもあいさつを しましょ う ○あいての目を見てあいさつをしましょ う			○元気に大きな声であいさつをしましょ う ○自分から進んでだれにでもあいさつ をしましょ う ○相手の目を見てあいさつをしましょ う		○元気に大きな声であいさつをしましょ う ○自分から進んでだれにでもあいさつを しましょ う ○相手に体向け、目を見て心をこめ あいさつをしましょ う		○自分から進んで誰にでも挨拶をしま しょ う ○相手に体向け、目を見て心をこめ、 挨拶をしましょ う ○その場の状況に応じた挨拶をしましょ う		



みが つた
心をそろえ 磨き伝える



<p>H30</p>	<p>「ほめる・認める」ことで、さらにパワーアップ！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒・保護者への周知 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者周知用の文書を作成。小学校1年生の保護者への配布。 ・ 掲示（「小5・小6・中学」版の作成） ○ 児童生徒のよい部分や成長した部分に目を向け、ほめ認める活動を各校で行う。 	
------------	---	--

ほめる・認めるとは・・・

「子どもたちがしたことや行いを正しいこと・努力していることとして受け入れ、そのことをすぐれている・素晴らしいことだと伝えること」

